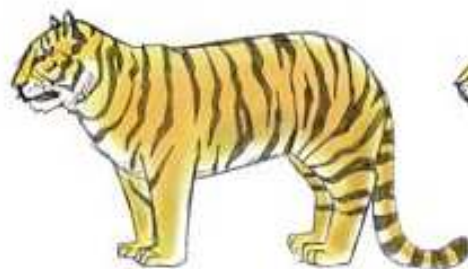


歩いたり、走ったり、ねころんだりなど、トラのさまざまな姿がうつしだされます。そんな画面といっしょに、ナレーションが続きます。

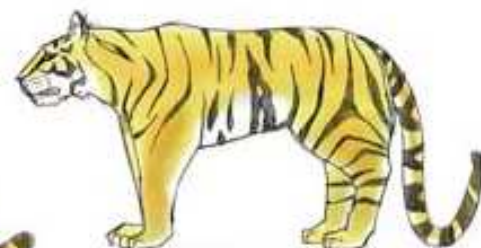
トラにはいろいろな種類がありますが、アムールトラがいるのは最も北の区域です。トラの中でも一番体が大きくて、これまでの記録で最大のアムールトラは全長3.8m、体重は320 kgもあったそうです。このトラは、ひたいに“王”、首すじに“大”の字のもようがあったことから、“偉大な

王”とよばれていました。でも、まるで王様のような野生のアムールトラは絶滅寸前で、現在では、たった500頭くらいしかいないといえます。

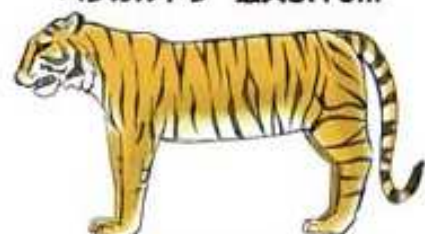
ちなみに野生のトラの数は、代表的なベンガルトラやインドシナトラ、マレートラ、スマトラトラ、アモイトラなどを合わせても、今では3000～5000頭くらいしかいないそうです。



シベリアトラ 最大3.70m



ベンガルトラ 最大3.10m



インドシナトラ 2.85m



アモイトラ 2.65m



スマトラトラ 2.55m

タケヒロ君は、ナレーションの説明にビックリしました。

タケヒロ君が持っている図鑑には、“2014年現在、世界各国の動物園などで飼育されているトラの数は、すべて合計すると1万頭以上”と書いてあったからです。野生のトラより、動物園などで飼われているトラのほうが、だんぜん多いことになります。

(どうして野生のトラは、そんなに少ないのだろう……?)

タケヒロ君には、また疑問が生まれました。